

【火曜2限 フィールドワークⅠ グループ6】
静岡県立大学 国際関係学部
2313131 梶原梨緒 2313160 榛葉伶
2313175 田中駿乃介 2313031 柴田廣樹
2313182 戸山菜々美



静岡県立大学学生 SDGsインタビュー 2023

【インタビュー実施日】
令和5年12月15日(金)10:00~12:00
【実施場所】日興美術株式会社
【ご担当者】営業部 久保田 様



お忙しい中ご協力
いただきありがとうございました！
12/15

01 企業プロフィール



日興美術は、企画・デザインから納品まで一貫して請け負う総合印刷会社です。印刷のほかにも映像や音声を手掛けることもあり、主なクライアントの例としては、大手の輸送機器メーカー、学習塾、外食産業などが挙げられます。何度も話し合いを重ね、クライアントや連携する団体との共有体験を重視し、そこから生まれるアイデアを大切にされています。

04 日興美術のSDGs活動①

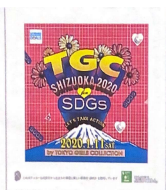
●「環境にやさしい」材料を使う

日興美術では、環境のよい素材を使った印刷を行っています。例えば、FSC認証製品や紙の代替となる石灰石を主成分とした「LIMEX」、VSGETABLE OIL INK や VOC FREEのインクなどを使用しています。



●TGC SHIZUOKA 2020 for SDGs 参画

日興美術は2020年のTGC Shizuoka のパンフレット、フライヤーをFSC認証紙で作成しました。また、LIMEXでステッカーを作成し、古着を持ってきた来場者にプレゼントをするイベントに貢献しました。



LIMEXステッカー制作

●他団体との連携



- ・2020年東京の京橋スクエアガーデンにて静岡市と協働で「江戸文化に学ぶSDGs」を開催
 - ・2021年静岡市主催の「静岡市SDGsフォーラム」においてはイベント運営を担当
 - ・SDGsに取り組む企業の活動発表の場である「しずおかSDGsフェスタ2022」の企画開催
 - ・地方創生を目的とした「長野・山梨・静岡SDGsマルシェin ドリームプラザ」の企画開催
- など、多くの企業・団体と連携し活動を行っています。そして、日興美術のこのような企業・団体間で連携した取り組みが、3年連続で静岡市SDGs連携アワードでの受賞につながっています。

インタビュー先企業様



日興美術株式会社

02 調査方法

日時：12月15日金曜日 10:00~
場所：日興美術株式会社本社
内容：担当者である久保田様をはじめとする日興美術の社員様にインタビューを実施しました。会社の中を見学させていただき、どのようにデザインされて製品になるかを教えていただきました。

05 日興美術のSDGs活動②

●「静岡市SDGsユースサミット」運営

日興美術は静岡市が主催する若者が主体となり静岡市の未来について考えるサミットで3年連続運営を任されています。



●『SDGsってなあに?』シール絵本発行

日興美術で毎年開催されるイベント「本の日」に合わせて企画されました。SDGsとは何なのか、暮らしやすい社会を持続させるために私たちにできることなどを、子どもにもわかりやすく解説するだけでなく、シールを使って楽しく学べる内容になっています。



●静岡市SDGs連携アワードへの参加

麦わらをストローに活用する企画(2021)や、ワサビの茎を使った「わさび連根の味噌漬け」の開発(2022)、三保の松原の松葉を着火剤に利用する取り組み(2023)など数々のユニークなプロジェクトを通して、産学連携で環境保全や地域創生に取り組んでおり、日興美術は3年連続受賞という優秀な功績を残しています。



03 どのような考えのもと活動しているのか

SDGsに関する取り組みについて話を伺った際に「持続可能であることが大切」とおっしゃっていて、日興美術では「自分たちができる範囲のことを継続して行うこと」を重視してSDGs貢献に取り組まれていることがわかりました。また、日興美術はクライアントとのコミュニケーションの積み重ねや学生・他企業との連携を通じてゼロから新しいものを企画する、という考えを基に事業を展開しておられると知りました。他にも「収益だけではなく、社会貢献も企業の付加価値になる」という考え方が特に印象的でした。

06 インタビューを行った感想

今回インタビューを行い、日興美術では「繋がり」というものを最も大切にされているということがわかりました。顧客からのヒアリング、取材を行うことで相手とWin-winな関係を築くなど、顧客との繋がりに重きを置いているように感じました。SDGsも、社会貢献、環境対応という部分に会社の価値が見いだされるようになったために、対応を始めたと話されていました。SDGsが顧客、社会から信用されるための一つの指針とされている現代において、「繋がり」を大切にされている日興美術ではSDGsに取り組むことは当然であるかのように、課題に対して親身に対応されていることがわかりました。企業の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

